

会員卓話

宮崎 允夫 会員

自動車産業の現状



ご存知の通り、自動車業界は大変な状況になっています。世界販売の今年の予想は、5,400万台位で、対前年で13%ほど落ちます。

その中でも一番悪いのがアメリカで、1,600万台くらいのマーケットなのですが、今年は970-980万台位だと言われています。日本のマーケットもひどいもので、去年は470万台売れたのですが、今年は430万台と言われています。

自動車というのは、開発・設備に大変お金がかかります。ですから、量が売れなければどうにもたちいかない業種なのです。5,300万台位ですと、工場稼働率が55-56%位というひどい状態です。

報道を通じて、アメリカビッグ3の状況をお聞きになっていると思いますが、中でも「フォード」はなんとか自主再生できそうなのですが、145億ドル(1兆4千億円)の赤字です。

「クライスラー」に関しては自力再生が出来ないということで、イタリアの「フィアット」と提携交渉をしいるようですが、政府から今月末までに計画書の見直し案の提出を命じられ、それまでに提携交渉が済まないと、破産手続きということになります。

自動車産業は、すそのが大変広いものです。部品メーカーも加えると、何百万という雇用を支えています。これを潰してしまうということは、国の大問題となってしまうので、何とか食い止めようと、人員整理・工場閉鎖・ディーラー網の整理等を行っています。

一番危ないのが「GM」です。2005-2008年までで820億ドル(8兆円)の赤字を出しています。

世界中の車が大きく変わろうとしています。ほとんどの方が環境対応車に関心を示しています。わが社の「iMiEV」(今年の7月より販売)という車ですが、家庭の100Vで充電でき、家庭にスタンドがあるようなものですが、まだまだ価格が高く、430万円です。政府より130万円の補助金が出るので、300万円となります。夜間電力で充電しますと、1円/1km程度、フル充電で160kmの走行が可能となります。

レコードがCDに、フィルムカメラがデジカメに変わったと同じ様な現象がおきてくると考えられます。御期待下さい。



委員会報告

- 川村副委員長
 ・地区協議会のお礼
 ・次年度の事業計画案を5/7までに事務局へ

出席報告.....望月 徹 委員長

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	4/6	46名	39名	名	—	3名	92.0%
前 回	4/13	46名	34名	名	74%	(名)	
本 日	4/20	46名	34名	名	74%	(名)	—